

リハビリテーション×ものづくり 病棟ワークショップ開催報告

当院病棟におきまして、丈夫なパラコード（パラシュートコード）を用いた「ペットボトルホルダー制作ワークショップ」を開催いたしました。

本取り組みは、単なるレクリエーションにとどまらず、カラフルな紐を「結ぶ」「指先に力を込める」といった工程を通し、**楽しみながら手指の機能訓練（リハビリテーション）**を行っていただくことを目的としています。

作業中は、難易度の高い工程で患者様同士やスタッフが助け合い、励まし合う温かい光景が見られました。「できた！」と作品完成の瞬間の達成感や笑顔は、**殺風景になりがちな入院生活の心地よいリフレッシュ**となり、病棟全体に明るい活気をもたらしました。

自身の手で作り上げた作品を使う喜びは、心身ともに前向きな活力に繋がります。看護部では、今後も患者様の心に寄り添い、生活の質（QOL）向上とリハビリテーション意欲の向上を目指した企画を実施していきたいと思っております。

